

ゆめみにゅーす



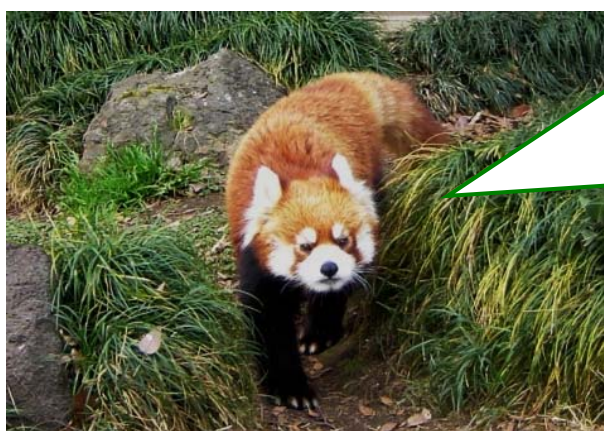
YUMEMI ZOO



季刊 VOL. 11
発行日 平成21年2月26日
発行責任者 夢見ヶ崎動物公園
問い合わせ 044-588-4030

飼育展示数(平成21年2月末日現在)
哺乳類:25種197点
鳥類:28種148点
爬虫類:10種 35点

1/26 市川市動植物園から新しいオスの レッサーパンダ(カツオ)が来園しました!



名前:カツオ

誕生日:2002年7月2日

(東京都多摩動物公園生まれ)

特徴:当園のメス(明明)に比べると、体色は明るい茶色で鼻がとがっています。身のこなしも軽いです。リンゴが大好きです。市川市での繁殖歴は'05、'06、'08年と優秀です!!

夢見での久々の赤ちゃん誕生なるか!?
今から楽しみです!!

当園で飼育していたオスの雄雄は、もともとは市川市動植物園から、繁殖のために借りていた(ブリーディングローン:BL)個体でした。雄雄も15歳。昨年1月にはペア相手の友友が死亡したこともあり、この機会に実家に帰ることになりました。



★春の動物園まついを開催します★

とき 平成21年3月20日(金・祝) 午前10時から午後3時まで
ところ 夢見ヶ崎動物公園 川崎市幸区南加瀬1-2-1

～イベント内容～

動物園リレーガイド、ふれあい動物園、動物餌やり体験、野鳥クイズコーナー、動物飼育相談コーナーなど

～お願い～

動物公園の駐車場は約35台分しかありません。当日は大変な混雑・渋滞が予想されますので、公共の交通機関を御利用の上、御来園ください。

★ピックアップ動物★



コモンマーモセット

ブラジル東部の熱帯多雨林に生息している、超小型のサルで、体重は約250g。フワフワした耳の白毛がチャームポイント。動きは機敏で、チツ、チツと小鳥のような声を出しながら、すばしこく動きまわります。食べ物は樹液、樹脂、昆虫、果実などです。動物園ではバナナ、リンゴ、ミカン、ハチミツ、粉ミルクなどを与えています。熱帯に住むだけあって、日本の冬は大の苦手。暖房完備の室内で過ごしています。

【左写真】

赤丸内は1月13日に生まれた赤ちゃんです(2月23日撮影。顔が確認できるようになってきました)。手前が父親、奥が母親です。



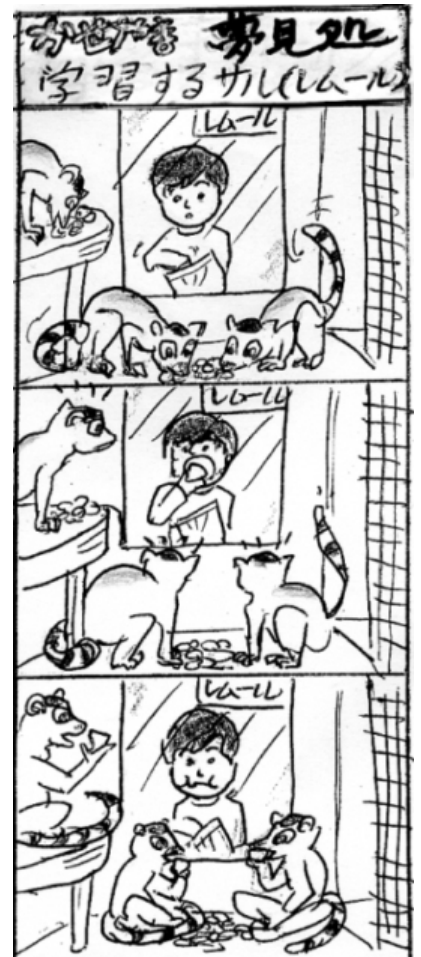
【右写真】こちらも父親にしがみつく赤ちゃん。マーモセットは、父親や兄姉たちが子守をすることが知られています。

★ピックアップ職員★



今回は
山田 利明 さん
です！

平成19年4月に動物園に配属になりました。勤務歴は事務一筋31年の大ベテランです。動物公園の維持管理業務に携わっています。趣味は日帰り温泉巡り。お風呂上りに大好きなお酒を飲んで、日頃の疲れを癒しています。



★動物たちの主な移動(平成20年12月1日～平成21年2月28日)★
コモンマーモセット(性別?繁殖)、マーコール(♀死亡)、フサオマキザル(性別?繁殖)、チリーフラミンゴ(♀死亡)、シセンレッサーパンダ(♂BL解除:市川市動植物園へ)、シセンレッサーパンダ(♂BL:市川市動植物園より来園)